

## 令和4年5月 香美町教育委員会（定例会）会議録

### 【開会・閉会の年月日】

令和4年5月25日（水）午後1時30分～午後2時55分

### 【場所】

香美町村岡地域局3階 301会議室（香美町村岡区村岡390番地の1）

### 【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	前田 毅
教育委員	吉田 加代子
	多田 好江
	田路 一成
事務局	
教育総務課長	清水 幸信
こども教育課長	丹後谷 智
生涯学習課長	井口 晃
教育総務課副課長	山田 貴広
こども教育課副課長	井上 修三
生涯学習課副課長	田中 利彦
教育総務課主幹	宮脇 秋子

### 【会議に欠席した委員の職・氏名】

教育委員	安田 優二
------	-------

### 【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

#### 1 開会

（教育長）開会宣言

#### 2 会議録署名委員の決定

（教育長）会議録署名委員に多田委員を諮り、全員承認

#### 3 会期の決定

（教育長）会期は本日1日限り

#### 4 会議録の承認

前回会議録を会議に諮り、全員承認

## 5 教育長報告

令和4年5月30日をもって吉田加代子委員の任期が満了することに伴い、後任の教育長職務代理者として安田優二委員を指名した。

4月25日から5月24日までの期間（前回の教育委員会～昨日）に開催、出席した会議・行事などについて資料により報告した。

## 6 議事

### (1) 議案第11号 香美町教育研修所の運営について

(教育総務課副課長)

令和4年度香美町教育研修所の運営について説明

- 運営の基本方針：「第2期香美町教育振興基本計画」に示された今後の香美町における教育の方向性及び「令和4年度香美町教育の重点」のねらい等を踏まえる。
- 運営の基本的方向性：新型コロナウイルス感染症のこれまでの影響やこれからの状況等にも留意しつつ取り組む。各種研修、研究事業については、各学校の代表の運営委員及び各部会の代表者からなる運営委員会において協議する。
- 全体研修：この2年間、コロナ感染症予防の観点から会場を2会場に分けて実施したり、オンライン研修の形をとっていたが、今年度は全教職員が一堂に会して実施する予定
- 学校間スーパー連携チャレンジ研修：香美町学校間スーパー連携チャレンジプラン総合会議での情報交換を踏まえ、課題解決や各グループの実践の共有化を図り、児童にとって効果的で質の高い実践となるよう努める。
- 中堅教員研修：各小中学校の教職経験年数5年以上の教員を対象。グループ討議を取り入れ、学校現場の様々な課題に対し積極的に対処していくことのできる教員を育成する機会とする。
- 外国語教育研究事業：国際理解を深める教育の推進を図るため、小学校における外国語活動や中学校における外国語科（英語）の授業の積極的な取組を進める。小学校英語力スキルアップ事業、中学校英語力スキルアップ事業を長期休業中の学校外の活動として実施する予定

<議案第11号 質疑なし>

(教育長)

議案第11号を会議に諮り、全員異議なく承認

### (2) 議案第12号 香住学校給食センター給食運搬車の購入契約締結に関する意見について

(教育総務課長)

契約内容及び概要を説明

- 香住学校給食センターに配置する給食運搬車1台を購入する。既存車両の老朽化により更新を行うものであり、令和5年3月末までに納車する予定
- 契約の方法：指名競争入札
- 契約の金額：7,109,860円
- 契約の相手方：兵庫県美方郡香美町香住区森270番地の1  
有限会社清水自動車 取締役社長 清水 勉
- 6月定例議会で議案を上程

<議案第12号 質疑なし>

(教育長)

議案第12号を会議に諮り、全員異議なく承認

(3) 議案第13号 小代中学校校舎大規模改修工事の請負契約締結に関する意見について

(教育総務課長)

契約内容及び概要を説明

→小代中学校の鉄筋コンクリート造2階建ての校舎及び木造平屋建てのランチルームの老朽改修工事、バリアフリー・防災機能強化工事を行う。工期は令和4年11月30日まで

→契約の方法：制限付一般競争入札

→契約の金額：165,418,000円

→契約の相手方：兵庫県美方郡香美町村岡区福岡1073番地6

株式会社アイテック西岡 代表取締役 西岡 廣昌

→6月定例議会で議案を上程

<議案第13号 質疑なし>

(教育長)

議案第13号を会議に諮り、全員異議なく承認

## 7 協議事項

### (1) 学校再編計画について

(教育総務課長)

今後のスケジュール及び学校再編計画(案)について説明

→計画の素案について、教育委員や校園所長会でご意見をいただき、町長との協議を経て、7月には取りまとめを行い、最終的に総合教育会議に諮って決定させていただきたい。その後、夏休み中に保護者や地域の方への説明会を開催したいと考えている。

→9月以降に香住区の小学校再編検討委員会を設置し、正式な統合年月日、統合の方式、統合校の位置、校名、校歌、校章、校訓等、通学方法や跡利用について検討を行う。

→これと並行し、関係する学校の教職員による課題検討委員会を立ち上げ、児童の事前交流や制服、その他学用品、行事や教育活動、廃校となる学校の歴史保存や学校史の編さん、同窓会、PTA、評議委員会等の統合、記念式典の実施について検討を行う。

→村岡区についても時期は未定だが、香住区と同じような流れで進めることを考えている。

→素案には、計画策定の趣旨、小中学校の現状、第2期香美町教育振興基本計画を策定する際に行ったアンケートから学校再編の意向、学校ごと学年ごとの児童生徒数の将来推計、文部科学省が作成した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」に記載の小規模校のメリット・デメリット、就学前施設のあり方、学校再編に関する懇談会での保護者や地域の方の意見をまとめたものを記載している。

→素案の最後には、学校再編計画として、令和2年度に実施したアンケート、学校再編に関する懇

談会での意見、今後の児童生徒数の推移、就学前施設の現状や課題などに加え、①から⑥の要件を総合的に勘案し取組を進めるものとする。

- ①学校規模について、1学級の人数、全校生の人数及び複式学級の有無など、学校再編の基準とする数値的条件は設定しない。
- ②学校の適正配置について、小中学校の配置は、学校の現状、今後の児童生徒数の減少に係る推移、地理的条件、地域の実情などを考慮するというので、旧町域を超えた再編は行わないということで進めていきたい。通学区域については、通学の安全性・利便性、地域の実情などについても考慮するというので、弾力的な通学区域の設定も可能かどうかということもあわせて検討していきたい。
- ③学校再編に合わせて検討すべき事項として、児童生徒数や多様性を確保するための教育体制について検討するというので、小規模特認校について検討する。また、義務教育9年間を見通し、発達段階に応じた教育の推進、いじめなどの問題行動の課題解決を図るために、新しい教育体制、小・中学校の連携・接続のあり方について検討するというので、小中一貫校についても検討する。
- ④就学前施設について、第2期子ども・子育て支援事業計画に掲げる教育・保育の一体的提供と推進体制確保のため、就学前の認定こども園化に向けた検討を行っていく。
- ⑤学校再編に向けて、児童生徒の教育環境の整備を最優先にするとともに、「学びの環境を整える」という目標に向けて、関係校区の保護者や地域住民の合意形成を大切にすることで、保護者や地域住民の代表による検討委員会を設置して、その中で様々なことを検討し、合意形成を図ったうえで進めていきたい。そして、小代小学校、香住第一中学校、村岡中学校、小代中学校は、当面、学校再編に関する協議は行わない。
- ⑥現段階で設定している学校再編の目標時期は、香住区においては、1次再編と2次再編の2段階での再編を検討しており、香住区を一つの小学校に、村岡区については、3つの小学校を統合、村岡区を一つの小学校にという構想を掲げている。そして、小学校に併設している幼稚園は、香住区については小学校と同じように、1次再編、2次再編と2段階で考えており、香住区で一つの1年保育の幼稚園とするように計画したい。その後、柴山保育所、青葉保育園、みなど保育園と香住区で統合した一つの幼稚園との間で認定こども園化に向けた検討をしていきたいというイメージを持っている。村岡区については、村岡、うづか、射添の3つの幼稚園と宝樹保育園を、最初から認定こども園化に向けた検討をしていきたい。

#### 【質疑内容】

(田路委員)

香美町の中で、小規模特認校としてどこかの学校を考えておられるのか。小中一貫校につきましても、想定があるようでしたら聞かせていただきたいと思います。

(教育総務課長)

今の段階では、小規模特認校や小中一貫校の想定まで考えてはいないです。今後、保護者や地域の方と検討委員会を進めていくなかで、学校は何らかの形で地域に残してほしいといった強い意見があった時に、そういったものが提案できると思っています。

(多田委員)

香住区の第1次再編と第2次再編の組み合わせは、やはり地域の要望などがあるからでしょうか。

(教育総務課長)

懇談会を回ってきました、その中の保護者であったり、地域の中の意見が、すぐに統合してほ

しいという意見の傾向が見られる懇談会もあれば、将来的には仕方ないけれど、もうちょっと学校を存続してほしいという意見の傾向を感じたところもあります。また、ここ数年、複式学級の教育にもものすごく力を入れて実績をつくってきている学校もありますので、もう少しそれを続けさせたいという思いもあります。

(多田委員)

小規模校のメリット・デメリットというのは、これは文科省が作成したものですよね。どこでも共通することが示されていると思いますが、香美町はチャレンジをしていたわけですので、香美町が考える、香美町ならではのメリット・デメリットは、編成にかかわる資料の中では出てこないのでしょうか。

(教育長)

スーパーチャレンジについての説明がもう少しあってもいいかなというのは、今、検討課題としているところです。

## (2) 香美町教育委員会：令和4年度学校訪問について

(こども教育課長)

Aグループの日程について、一人につき3校(施設)訪問をしていただきたい。

### 【訪問日程】

- ① 6月27日 射添小学校・幼稚園 (田路委員)
- ② 7月1日 佐津小学校・幼稚園 (安田委員)
- ③ 9月21日 柴山小学校・幼稚園、柴山保育所 (多田委員)
- ④ 10月5日 小代中学校 (田路委員)
- ⑤ 10月12日 香住学校給食センター、香住子育て・子育て支援センター (多田委員)
- ⑥ 10月14日 香住小学校【給食有り】 (多田委員、田路委員)
- ⑦ 10月21日 香住幼稚園 (安田委員)
- ⑧ 11月4日 兎塚小学校、うづか幼稚園【給食有り】 (安田委員)

## 8 事務局報告

### (1) 教育総務課・・・報告者：教育総務課長

○但馬教育委員会連合会：理事会・総会・研修会の日程について

日時：令和4年7月8日(金)午後

場所：あさごささゆりホール

○村岡区内の学校再編に関する懇談会の会議録配付

### (2) こども教育課・・・報告者：こども教育課長

○「魅力ある学校園所」について

→各小中学校、就学前施設において、今年度、重点的に取り組むものをまとめている。学校訪問の事前資料としてご清覧いただきたい。

○各種学校行事について

→小中学校の修学旅行、小学校の自然学校、中学校のトライやる・ウィークの日程を説明

(3) 生涯学習課・・・報告者：生涯学習課長

○令和4年度放課後子ども教室事業について

→異学年や教育活動推進委員（地元のボランティア）をはじめ、さまざまな地域の人との交流を定期的、継続的に行い、ふるさとへの愛着を持てるようにする。今年度開設する校区は、5小学校区を予定している。

○令和4年度土曜チャレンジ学習事業について

→昨年度まで香住区は香住区だけで、村岡区・小代区は村岡区・小代区だけで事業を実施していたが、今年度から一つにし、香住・村岡・小代と交流しながら実施していく。活動計画は、全部で10回を予定している。

9 その他

○6月の定例会について

日時：6月24日（金） 午後1時30分～

会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

○7月の定例会について

日時：7月26日（火） 午後1時30分～

会場：役場本庁3階 大会議室

10 閉会

香美町教育委員会会議規則第27条の規定によりここに署名する。

令和4年5月25日

教育長 前田 毅

香美町教育委員会 署名委員 多田 好江

会議録作成者：教育総務課 主幹 宮脇 秋子